# 教育に関する事務の管理及び執行状況の 点 検・評 価 報 告 書 (平成28年度実績)

匝瑳市教育委員会

# 匝瑳市教育大綱

この大綱は、「海・みどり・ひとがはぐくむ 活力あるまち 匝瑳市」を目指し実現するため策定した匝瑳市総合計画後期基本計画の基本目標「個性豊かに学び、人々が輝くまちをつくる」を推進するものです。

# 【学校教育の充実】

- ・ 変化の激しいこれからの社会を生き、進んで貢献できるようにする ために、学校・家庭・地域が連携しながら、豊かな心、確かな学力、 健やかな体の調和のとれた育成を図ります。
- ・ 匝瑳で暮らし、育つことが「ふるさと匝瑳」 への愛着につながるよう、匝瑳の自然、歴史や文化などの学びを通して地域への理解を深めるとともに、郷土を誇りに思い、大切にする気持ちをはぐくむ教育を推進します。
- ・ 「食」を支える「農業」への理解等、児童生徒が「食」に関する 正しい知識と望ましい食習慣を身につけ、生涯にわたって健康で 豊かな生活を送れるよう食育の推進を図ります。

# 【生涯学習・生涯スポーツの推進】

- ・ 市民のニーズをもとに、生涯を通じて、心身ともに健康で充実した 心豊かな生活を送ることができるよう、あらゆる機会に、あらゆる 場所において、個人の要望と社会の要請に対応した学習活動と、その 成果を適切に活かすことのできる環境を整備します。
- ・ リーダーや組織・団体の育成などに努め、市民が主体的に活動する 生涯学習・生涯スポーツ社会の構築を促進します。

# 【地域文化の振興】

- ・ 地域に根ざした市民文化が生き生きと花開き、誰もが文化・芸術を 身近で味わい、豊かでうるおいのある暮らしを実感するため、各種 団体による自主的な芸術文化活動への支援や、優れた芸術文化及び 本市の文化財に接する機会の提供を図ります。
- ・ 地域の歴史と風土に根ざした文化資源を地域文化の振興に活用 しつつ後世に伝えていくため、各種団体と連携しながら有形・無形の 貴重な歴史文化遺産の保護に努めます。

大綱の期間

平成28年4月1日から平成32年3月31日まで

平成28年2月4日

匝瑳市長 太田安規

# 目 次

<b>教育委員</b> 1 孝	<b>員会関係</b> 数育委員会事務費・・・・・・・・・・・・・1
3 4 5 6 7 8	関係事務局費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
小学校領 1 2 3	<b>管理関係</b> 小学校施設維持管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
小学校表 1 2 3 4	<b>教育振興関係</b> 就学援助・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
小学校 1	<b>建設関係</b> 吉田小学校屋内運動場改築事業・・・・・・・・・・・・・3
中 <b>学校</b> 省 1 2	<b>管理関係</b> 中学校施設維持管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
中学校 <b>4</b> 1 2 3 4	<b>教育振興関係</b> 就学援助・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
<b>幼稚園</b> 1 2 3	<b>場係</b> 幼稚園管理費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
<b>給食関</b> 係	<b>系</b> 学校給食センター管理費・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

# 目 次

社会教	育総務関係	
1	社会教育団体育成事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
2	ふるさと自然散策道管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
$\bar{3}$	フロンティア学寮事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
$\overset{\circ}{4}$	成人式の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
5	位 会 教 育 団 体 育 成 争 来	7
6	大儿, (A) (A) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B	7
7	丰小年牌再批准再举	0
	月少十)使尿推进争来 学克教本力还从 (小士经事类	0
8	多姓教育力佔性化又拔争耒····································	ŏ
9	理廠又化財調 <b>省質・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</b>	8
10	大化 保護 日	8
生涯学	習センター管理関係	
1	生涯学習センター管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
福祉も	ンター管理関係	
1	福祉センター管理事業······	9
-	ШШ 二	·
促健体	育総務関係	
1	7 ポーツ健康批准重要	1Λ
$\overset{1}{2}$		10 10
2	件月房你凹件建呂佃叻事未	10
	本长剂 <b>朋</b> 族	
–	<b>育施設関係</b>	
1	市営体育施設維持管理と貸出業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
2	都市公園球場貸出業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
3	八日市場ドームの維持管理と貸出業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
4	ふれあいスポーツランドの維持管理と貸出業務・・・・・・・・	12
5	八日市場ドームの維持管理と貸出業務・・・・・・・・・ ふれあいスポーツランドの維持管理と貸出業務・・・・・・ のさかアリーナ改修事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
図書館	関係	
1	読書普及促進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
公民飢	盟係	
1	公民館講座開催事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
2	立松·安州 (丰十学) 関辟 車 类···································	16 16
3	四剛省 秋王(オハナ) 畑催 孝未・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 G T ()
	公民時ましり開催事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 C
4	公氏期利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
5	由 H シャフリー(/)	16

#### 教育委員会関係

#### 1 教育委員会事務費

(1) 教育委員会 定例会 12回 臨時会 1回 書面決議 1回 定期的に教育委員会を開催することにより、教育委員会の事務事業や教育情勢を把握した。 議案 40件について審議し、教育行政の推進充実を図り、様々な教育課題解決に向けて対応できた。

(2) 学校訪問 訪問校 5 校 各校の現状を把握するとともに各校の課題解決等のため校長等との情報交換を行い、教育活動を支援した。

(3) 総合教育会議

匝瑳市総合教育会議を2月に開催し、「これからの道徳教育について」を議題に議論を展開 し、教育のさらなる充実に努めた。

# 事務局関係

#### 1 事務局費

点検及び評価

教育委員会が実施する教育に関する事務の管理及び執行状況について、学識経験者から客観的、専門的意見を伺い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともにホームページに公表した。

# 2 外国青年招致事業

進展する国際化に対応するため、外国青年(3人)を招致し、中学校における英語指導と小学校外 国語活動等を通して国際理解、国際交流への態度が育成された。

## 3 サタデースクール事業

教育課程時間外の土曜日に学習を希望する児童を対象に、国語、算数等の支援を行い、土曜日の有効利用と基礎学力の定着や学習意欲の向上に効果があった。

#### 4 スクール・カウンセラー設置事業

児童・生徒・保護者・教員に対し助言や援助を行うため、スクールカウンセラーを延べ6人配置し、様々な悩みの解消や適応上の問題解決に効果があった。

配置校等: 八日市場小学校 • 野田小学校

八日市場第一中学校·八日市場第二中学校·野栄中学校

教育委員会

# 5 心の教室相談員活用事業

各中学校に非常勤講師を配置し、いわゆる保健室登校や会議室登校の生徒の指導に当たり、心の 健康保持に効果があった。

#### 6 子どもサポート事業

欠席初期の児童・生徒への対応及び不登校児童・生徒へ支援を行う適応教室を運営することで、 欠席児童・生徒数の減少に効果があった。

#### 7 いじめ・不登校の状況

(1) いじめについて

平成28年度のいじめの認知件数は、小学校で64件(前年比+16件)、中学校で18件(同+4件)となっている。これは、いじめの早期発見・早期対応のために、今まで以上に児童・生徒をよく観察しようとする意識を持てるようになったからであると思われる。

これにより、事案が大きくなる前に解決できた例が多くみられた。

小学校の64件のうち、解決した事案は62件、解決に向けて継続して取り組んでいる事案が2件、中学校の18件のうち、解決した事案は16件、継続して取り組んでいる事案は2件である。

#### (2) 不登校について

不登校の人数は、小学校で6人(前年比+4)、中学校で18人(同-8人)となっている。不登校の中学3年生(11人)については全員、進路先が決まり、次のステップに進むことができた。

進級した児童・生徒(13人)については、7人が継続して不登校の傾向にある。また、小・中学校とも女子の方が不登校が多い傾向にある。

#### <参考>

不登校は、年度間に連続又は断続して30日以上の欠席者の中で、「何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童・生徒が登校しないあるいはしたくてもできない状況にある者」をいう。

(ただし、「病気」や「経済的理由」による者を除く。)

## 8 補助教員配置事業

# (1) 学習支援補助教員

特別な支援を要する児童・生徒のいる学校へ非常勤講師を配置することにより、対象とする児童・生徒への学習支援が充実した。

配置校: 平和小学校・椿海小学校・八日市場小学校・豊栄小学校・須賀小学校

共興小学校・吉田小学校・豊和小学校・栄小学校・野田小学校

八日市場第一中学校・八日市場第二中学校・野栄中学校

八日市場幼稚園・のさか幼稚園

#### 9 外国語活動推進事業

小学校 5・6年生の外国語活動の指導補助として非常勤講師を派遣することにより、児童の英語に関する慣れ親しみ、コミュニケーションへの意欲が高まった。

派遣校: 市内全小学校

## 10 放課後児童クラブ育成事業

保護者の就労等により、放課後・土曜日・長期休業中に家庭において適切な保護を受けられない 児童を対象として児童クラブを開設し、児童の生活の場を確保し、健全育成に効果があった。

区 分	設置年度	区 分	設置年度
八日市場児童クラブ	H 1 3	平和児童クラブ	H 1 6
豊栄第一児童クラブ	H 1 4	椿海第一児童クラブ	H 1 4
豊栄第二児童クラブ	H 2 2	椿海第二児童クラブ	H 2 2
須賀児童クラブ	H 2 1	野田児童クラブ	H 1 9
共興児童クラブ	H 2 0	栄第一児童クラブ	H 1 7
		栄第二児童クラブ	H 2 4

#### 11 放課後子ども教室推進事業

小学校施設を使用し、児童に安全かつ安心な活動場所を提供することで、様々な学びや体験活動を通して生きる力の向上が図られた。

教 室 名	設置年度
豊和子ども教室	H 2 3
八日市場子ども教室	H 2 8
吉田子ども教室	H 2 3

#### 小学校管理関係

#### 1 小学校施設維持管理

- (1) 施設設備保守管理委託業務を実施し、安全・安心な環境整備に努めた。
- (2) 学校警備委託業務を実施し、施設の安全確保に努めた。

#### 2 小学校施設整備事業

平和小学校屋上防水改修工事はじめ校舎等補修工事を実施し、学校施設の整備が図られた。

# 3 スクールバス運行事業

小学校の統合に伴い、スクールバスを運行することにより米倉・飯高・匝瑳地区の通学児童の交通手段が確保され、登下校時の安全性の確保に効果があった。

## 小学校教育振興関係

1 就学援助

経済的に就学困難な児童に対し、就学援助費の給付により義務教育への就学援助に努めた。 保護者の経済的負担の軽減と児童の円滑な就学に効果があった。

(1) 学用品費等 110人

(2) 医療費 14人

(3) 給食費 110人

#### 2 就学奨励

心身に障害のある児童の義務教育への就学奨励に努めた。 充実した教育を受けるための条件づくりに効果があった。 対象児童数 113人

## 3 教育用パソコン活用事業

小学校8校に児童のパソコン学習のためタブレット端末等のIT機器を購入し、ネットワーク環境を整備した。

児童のパソコン操作の習熟に効果があった。

## 4 特色ある学校づくり推進事業補助金

補助金の交付により、地域の人材や資源の活用など特色ある学校教育活動が推進できた。

## 小学校建設関係

# 1 吉田小学校屋内運動場改築事業

耐震性が不足し老朽化した屋内運動場の改築工事を実施し、建物の安全確保が図られた。 (平成28年度工事実施 延床面積857.25㎡)

#### 中学校管理関係

- 1 中学校施設維持管理
  - (1) 施設設備保守管理委託業務を実施し、安全・安心な環境整備に努めた。
  - (2) 学校警備委託業務を実施し、施設の安全確保に努めた。

#### 2 遠距離通学費補助金

中学校まで片道4km以上の生徒を対象に、自転車を購入して通学する1年生の保護者に対して生 徒1人10,000円の補助金を交付し、遠距離通学者の経済的負担を軽減できた。

(1) 該当生徒数 60人

(八日市場第一中学校22人・八日市場第二中学校30人・野栄中学校8人)

(2) 交付方法 保護者指定の口座へ振込

#### 中学校教育振興関係

1 就学援助

経済的に就学困難な生徒に対し、就学援助費の給付により義務教育への就学援助に努めた。 保護者の経済的負担の軽減と生徒の円滑な就学に効果があった。

(1) 学用品費等 45人

(2) 医療費

3 人

(3) 給食費

45人

#### 2 就学奨励

心身に障害のある生徒の義務教育への就学奨励に努めた。 充実した教育を受けるための条件づくりに効果があった。

対象生徒数

3 1 人

## 3 教育用パソコン活用事業

生徒のパソコン学習のためノートパソコン等の I T機器及びネットワーク環境の整備を完了し、 情報セキュリティの拡充が図られた。

#### 4 特色ある学校づくり推進事業補助金

補助金の交付により、地域の人材や資源の活用など特色ある学校教育活動が推進できた。

#### 幼稚園関係

## 1 幼稚園管理費

- (1) 施設設備保守管理委託業務を実施し、安全・安心な環境整備に努めた。
- (2) 幼稚園警備委託業務を実施し、施設の安全確保に努めた。

#### 2 私立幼稚園就園奨励費補助

保育料等の経済的負担を軽減することで、幼稚園教育の普及充実が図られた。 (公立幼稚園は平成27年度から子ども子育て支援制度へ移行)

あかしあ幼稚園

38人

• 飯沼幼稚園

1 人

• 光町中央幼稚園

5 人

#### 3 私立幼稚園第3子以降就園補助

18歳未満の子どもが3人以上いる家庭の第3子以降の保育料等を無料化することで、多子世帯 の経済的負担を軽減することができた。

(公立幼稚園は平成27年度から子ども子育て支援制度へ移行)

・あかしあ幼稚園

2 人

担当課:学校給食センター

# 給食関係

学校給食法に基づき、児童・生徒の心身の健全な発達に寄与するため、真心をこめた安全で豊かな学校給食の供給に努めた。

安全・安心で充実した内容の献立が提供できた。

# 1 学校給食センター管理費

使用する食材は、児童・生徒が多くの味を体験できるように多彩なものを選んだ上で、食べやすく、噛むことも意識できるように、味つけや調理方法など色々な組合せで給食を実施した。

市内で生産、加工されている野菜・豆腐・卵・肉等を食材として優先的に使用し、地産地消・食育の充実に努めた。

## (1) 学校給食賄費

区分	内 容
一般的賄費	一般給食物資(主食・副食・牛乳等)
手数料的賄費	パン加工手数料(パン加工料)

# (2) 委託業務

女 10 木 40	
区分	内 容
施設設備保守管理業務	ボイラー点検業務ほか11件
警備業務	機械警備業務
清掃業務	窓ガラス及び網戸清掃業務
給食配送業務	給食配送業務
衛生保守管理業務	食中毒予防対策ほか1件
浄化槽汚泥処理業務	廃水処理槽汚泥処理業務

#### (3) 給食の実施状況

学校給食実施人員

幼稚園(人)	小学校(人)	中学校(人)	その他(人)	合計(人)
110	1, 927	1, 036	130	3, 203

## 学校給食実施日数

米飯実施日数(日)	パン食実施日数(日)	めん食実施日数(日)	合計(日)
139	32	21	192

#### 社会教育総務関係

#### 1 社会教育団体育成事業

(1) 文化会補助金

匝瑳市文化団体協議会への助成を通じ、文化・芸術活動の振興及び市民サークルの育成に努めた。

文化祭では、八日市場・野栄の両会場で延べ2,530人の来場者があり賑わいをみせた。

(2) 子ども会育成事業補助金

子ども会活動の充実を図るため、安全対策講習会、レクリエーション事業等に対し助成し、子どもたちの健全な成長が図られた。

25団体 会員数1,616人

(3) 八匝少年少女発明クラブ運営補助金

児童の創造性を育み、豊かな人間形成を図るため助成した。

児童と指導者の活動の充実が図られた。

会員数26人

(4) 匝瑳市PTA連絡協議会補助金

地域総合連携による青少年の健全育成と、安全で健やかな心身を育てる育成環境の整備を目的として、補助金を交付した。

バレーボール大会等の実施により、会員相互の交流を深め、親睦が図られた。

(5) ガールスカウト千葉県第98団運営補助金

ボランティア活動等地域社会に根ざした諸活動を通して、少女たちの社会性を育てることを目的として補助金を交付した。

活動を通じて責任ある思いやりを持った行動を起こせる女性への成長が図られた。

(6) ボーイスカウト匝瑳第1団運営補助金

自発的活動を通して、青少年が健康で社会に奉仕し得る能力と人生に役立つ技能を体得し実践できることを目的として補助金を交付した。

各年齢に応じた部門ごとに、年間を通して自然体験・生活体験・社会体験・奉仕活動を展開し、自発活動を促すことによって、子どもたちの心身の健やかな成長が図られた。

#### 2 ふるさと自然散策道管理事業

ふるさと自然散策道の施設・駐車場等の維持管理を行うことにより、文化財視察訪問者の受入れ 及び地域自然の保護を図ることができた。

#### 3 フロンティア学寮事業

青少年相談員連絡協議会主催により、野田・栄・共興・平和・豊和・椿海地区の小学 5・6年生を対象に生涯学習センターを寮として、家庭を離れ共同生活を行う通学合宿を行った。

事業終了後の作文とアンケートにより、参加児童の精神面の成長が感じられるコメントが多く寄せられた。

参加人数: 野田・栄地区 33人 共興・平和地区 34人

豊和・椿海地区 31人

#### 4 成人式の開催

成人式実行委員会が中心となり、1月8日に祝賀式典を開催した。

二十歳の良い思い出になったという声が多数聞かれた。

対象者(人)	出席者(人)	出席率(%)
384	320	83. 3

#### 5 文化財保護活用事業

(1) 重要文化財飯高寺管理事業補助金

事業主体 宗教法人 飯高寺

国指定重要文化財4棟を含む千葉県指定史跡飯高檀林跡を保全するため、火報・消火・避雷 設備の保守点検に対する補助を行った。

良好な状態での保存がなされた。

(2) 飯高檀林コンサート補助金

第21回飯高檀林コンサートを10月9日に開催した。

高品質の演奏会を千葉県指定史跡飯高檀林跡で開催することにより、芸術文化の振興及び文化財保護の啓発が図られた。

入場者数は500人を超え、本事業の趣旨を多くの方に広く理解していただけた。

(3) 匝瑳市内出土遺物保存処理委託業務

市内遺跡より出土した金属(直刀)を展示するために保存処理を行った。これにより貴重な埋蔵文化財の保存措置がとられた。

(4) 文化財保存団体補助金

指定文化財の保存・継承・普及活動を担う保存団体に対して、各団体の経済的負担を軽減し、 文化財保存・伝承活動を支援した。貴重な文化遺産の保護につながった。

> 県指定八日市場盆踊保存会 市指定松山神社神楽保存会 県指定仁組獅子舞保存会 市指定東郷神楽保存会 市指定八雲神社祭礼囃子保存会 市指定九十九里浜地曳大漁歌保存会 市指定野手囃子保存会 市指定野手囃子保存会 市指定六社大神神楽保存会 史跡飯高檀林跡を守る会 国指定木積箕づくり保存事業 市指定亀崎如意輪まいり

(5) 文化財保存修理補助金

文化財の保存・修理に対する補助を行った。貴重な県・市指定文化財の保護につながった。

県指定飯高神社本殿 市指定飯高神社瑞垣 県指定ハリストス正教会聖画 市指定薬師寺槇

# 6 青少年体験活動推進事業

(1) 子ども映画会、人形劇 2回開催 参加者数 計206人

子ども映画会(8月)参加者数48人人形劇(11月)参加者数158人

映画会では子どもたちに人気の映画や、小さな子どもにもわかりやすいストーリーのものを 選び上映した。

入場料は無料であったため、多くの子どもたちが映画にふれる良い機会となった。

人形劇では、臨場感あふれる演目を見つめる姿が見られた。

映画会や人形劇は子どもたちが芸術にふれ、楽しみながら感性を磨く良い機会となった。

(2) 自然観察会 2回開催

第1回自然観察会(4月)観察地 市内里山・飯高 参加者数 35人第2回自然観察会(5月)観察地 鴨川市仁右衛門島 参加者数 44人

参加者数 計79人

親子での参加数が増え、リピーターも少なからずおり、おおむね募集定員を満たす盛況ぶりとなった。

(3) 親子和菓子教室 2回開催 参加者数 25組 69人

#### 7 青少年健康推進事業

(1) 少年の日地域のつどい少年少女ミニバスケットボール大会 20チーム参加 次代を担う青少年が、スポーツ活動を通じて健全な身体と精神を養うとともに、青少年相互 の友情を深め、自覚と誇りを高めることを目的に市と青少年相談員連絡協議会共催で実施した。 子どもたちがスポーツの良さを理解できた。

(2) わんぱくドッジボール大会

14チーム参加

(3) 市民オリエンテーリング大会

20チーム79人参加

#### 8 家庭教育力活性化支援事業

(1) 家庭教育学級の開設

16学級

幼稚園、小学校低学年及び中学校の保護者を対象に開設した。

(2) 子育て講座の開催

多くの保護者が集まる参観日、学校開放日を活用し、各学級の計画に則り開催した。 また、就学時健診、入学説明会でも子育てについてアドバイス等を行った。

・幼児期子育で講座 実施回数 15回・児童期子育で講座 実施回数 41回・思春期子育で講座 実施回数 13回

計 69回 参加者数 3,027人

家庭の教育力を高めるには、学校や地域の行事、学びの場に参加すること、人とかかわりあう中で学びが高まることの理解が得られた。

# 9 埋蔵文化財調査費

経営体育成基盤整備事業(豊和地区)に伴う埋蔵文化財調査(多古田低地遺跡)として、発掘調査成果を水洗・注記等を行い整理した。

# 10 生涯学習講座開催事業

(1) 講座開設事業

各種講座を次のとおり開催した。

講座名	回数	延受講者数(人)	講座名	回数	延受講者数(人)
やさしい琴	6	60	そば打ち	8	43
楽しい絵手紙	8	97	ヒーリング・ピアダンス	8	186
親子休日チャレンジ	11	220	健康太極拳	8	185
大人のマナー	4	22	アロマストレッチと健康体操	8	102
お菓子づくり	4	53	おもしろ世界遺産	5	82

講座の参加率は70.1%であった。

新しい講座を取り入れ、参加者の増加に努めた。

(2) 野栄寿大学

会員数 115人 回数 9回 延べ参加者数 706人

開催通知や寿通信を発行して講座内容を知らせるとともに、受講生の作品を載せるなどして 参加を呼びかけている。

外部講師についての情報収集に努め、新たな講師を招いて内容の工夫をした。

今年度から会場を生涯学習センターに変更し、それに伴い、会場設営のためにロール畳を購入した。

# 生涯学習センター管理関係

# 1 生涯学習センター管理事業

(1) 生涯学習講座・行事の開催等、多種多様な面で貸館を行った。 各室利用状況

開館日数(日)	区 分	講座室A・B・C	会議室	調理実習室	講座室1・2
306	利用人数(人)	1, 423	2, 549	1, 733	3, 256
300	利用件数(件)	177	166	100	345

区分	1Fロビー	多目的ホール	研修室	資料室	全館
利用人数(人)	243	8, 266	24	857	791
利用件数(件)	6	382	4	153	15

合計
19, 142
1, 348

(2) 生涯学習センター多目的ホールステージ下収納台車修繕 老朽化した台車の修繕を行った。

## 福祉センター管理関係

# 1 福祉センター管理事業

(1) 健診・行事の開催等、多種多様な面で貸館を行った。 各室利用状況

施設名	利用件数(件)	利用人数(人)
娯楽室	15	409
研修室	0	0
ボランティア室	0	0
和室	10	2, 313
1階ロビー他	11	2, 814
診察室	3	600
会議室	10	2, 783
合 計	49	8, 919

- (2) 野栄福祉センター屋上防水修繕工事 雨漏り防止のため修繕工事を行った。
- (3) 野栄福祉センター1階事務所改修工事 老朽化した事務所の改修工事を行った。
- (4) 野栄福祉センター1階トイレ改修工事 バリアフリーのためトイレの改修工事を行った。

# 保健体育総務関係

#### 1 スポーツ健康推進事業

各種スポーツ教室・大会を開催し、スポーツの普及促進を図るとともに、スポーツ関係団体と連携して、市民の健康・体力づくりに努めた。

各種スポーツ教室については、子どもから中高年まで幅広い年齢層の方々が自分の好みに応じたスポーツを楽しみ、健全で明るく豊かな市民生活を送ることに貢献することができた。

また、各種大会には市内外から多数のチーム選手が参加し、気迫のこもる白熱した試合が展開され、大会を盛り上げるとともに交流を深めることができた。

(1) 各種教室関係

卓球教室(20回)、ラグビースクール(44回)

ジュニアバレーボール教室(46回)、ジュニアサッカー教室(17回)

健康太極拳教室(21回)、エアロビクス教室(20回)、初めてのテニス教室(4回) テニス教室(16回)、昼の卓球教室(22回)、ヨガ教室(20回)

中学生バスケットボール教室(1回)、アイススケート教室(1回)

(2) チャレンジフィッシング(1回) 中止

(3) 春季少年野球大会 3チーム参加

(4) 市長杯匝陵ミニバスケットボール大会 30チーム参加

(5) 近隣中学校招待ソフトボール大会 6チーム参加

(6) 婦人バレーボール大会 12チーム参加

(7) ふれあい健康ウォーク (春:37人、秋:40人) 77人参加

(8) ニュースポーツ大会(ギネスの部のみ開催) 61人参加

(9) ユニカール大会 12チーム参加

(10) 少年少女剣道大会 88チーム参加

(11) 少年少女サッカー交流大会 3 4 チーム参加

(12) オーバーフォーティ婦人バレーボール大会 25チーム参加

(13) 教育長杯タグラグビー大会 3 チーム参加

(14) 市長杯匝陵バレーボール大会 (870人) 72チーム参加

#### 2 体育関係団体運営補助事業

(1) 匝瑳市体育協会運営費補助金

体育協会等が行う各種大会へ大勢の選手を派遣したことにより、各種スポーツの競技力が向上した。

ア 市民体育大会の開催20競技3,012人参加イ 千葉県民体育大会への選手派遣13競技189人参加ウ 東総毎日駅伝大会の開催106チーム参加エ 匝瑳市健康マラソン大会の開催644人参加オ 東部五市体育大会への選手派遣19競技343人参加

(2) 匝瑳市総合型地域スポーツクラブ補助金

のさかスポーツクラブが開催した各種スポーツ教室等には、延べ2,668人の会員が参加 し、地域に根ざしたスポーツの振興に寄与している。

ア 会員 267人

中学生以下40人・高校生以上65歳未満105人・65歳以上122人

イ 教室

(月2回) ソフトバレー・卓球・バドミントン・ピアダンス・ヨガ・ ウォーキング・グラウンドゴルフ

(月4回) ユニカール

ウ 大会

7月3日・9月25日 ユニカール・ソフトバレー

12月25日 卓球

10月11日 バドミントン 4月2日 ・ 11月5日 グラウンドゴルフ

エ 健康ハイキング

5月8日野田清水公園10月16日日光杉並木11月15日谷津干潟公園3月5日筑波梅林

## 保健体育施設関係

#### 1 市営体育施設維持管理と貸出業務

市営グラウンド(野球場1面、テニスコート5面)、野手浜総合グラウンドの貸出業務と維持管理に努めた。

(1) 市営グラウンドは八日市場第一中学校のクラブ活動及びグラウンドゴルフ(野球場/外野)での貸出しが主である。

市民が気軽に野球やテニスなどを楽しむ場として定着している。

#### 利用状況

	利用日数(日)	利用件数(件)	利用人数(人)
市営野球場	291	394	8, 368
テニスコート	241	269	9, 668

(2) 野手浜総合グラウンドは土・日曜日を中心に、サッカーやラグビーなどを楽しむ場として定着している。

#### 利用状况

利用日数(日)	利用件数(件)	利用人数(人)
106	152	10, 631

#### 2 都市公園球場貸出業務

都市公園野球場2面(山桑公園球場、みどり平球場)の貸出業務に努めた。

どちらの球場も主に土・日曜日の利用となっている。また、外野の芝生を使ってのグラウンドゴルフで週2回(土・日曜日以外)ほど利用され、市民が野球やグラウンドゴルフを楽しむ場として定着している。

山桑球場は平成28年12月から平成29年5月までの間改修工事により利用を停止したため、 年間の利用人数が減少した。

#### 利用状況

	利用日数(日)	利用件数(件)	利用人数(人)
山桑公園球場	173	206	8,880
(うち夜間)	_	76	3,066
みどり平球場	202	202	9, 220

### 3 八日市場ドームの維持管理と貸出業務

八日市場ドームの貸出業務と維持管理に努めた。

屋内スポーツ活動の拠点として、各種スポーツの普及・拡大と市民の体力向上を図りながら、八日市場ドームの効果的活用に努めた。

年間の利用人数は64,812人、1日当たり約219人が利用しており、市民が気軽に各種スポーツを楽しむ場として定着している。

#### 利用状况

開館日数(日)	利用件数(件)	利用人数(人)
296	1, 907	64, 812

# 4 ふれあいスポーツランドの維持管理と貸出業務

各種行事の開催・スポーツ・文化等、多種多様な面で貸出業務を行った。

年間の利用人数は30,468人、1日当たり約99人が利用しており、市民が気軽に各種スポーツを楽しむ場として定着している。

平成28年5月から10月までの間耐震改修工事によりメインアリーナの利用を停止したため、年間の利用人数が減少した。

#### 利用状況

開館 日数	区分	アリーナ	文化ホール	トレーニング ルーム	さざんか広場	その他
306	件数(件)	290	373	1, 783	378	757
300	人数(人)	18, 416	9, 512	1, 783	13, 997	757

# 5 のさかアリーナ改修事業

メインアリーナの非構造部材耐震改修工事を行った。

単位:円

事業費 国県支出金 市債 その	の他 一般財源
	/ ~   LD
96, 630, 235 19, 492, 000 35, 000, 000	42, 138, 235

担当課:図書館

# 図書館関係

## 1 読書普及促進事業

図書館資料の充実と整備を行い、利用者サービスの向上に努め、公共図書館の役割を果たすことができた。

想像力を深め豊かな人間性を養うために、おはなし会や人形劇を楽しむ会等をボランティアの協力により開催し、読書の普及に努めるとともに、利用者のサービス拡大のため、他の図書館との連携により相互貸出・借入を実施した。

このほか、学校等との連携活動として、児童・生徒への調べ学習等の支援を行い、読書会・読書グループのテーマ本の選定等、読書会活動の支援を実施し、読書普及事業を幅広く進めることができた。

## (1) 資料の整備等

ア 購入図書等	一般図書	7,544∰
	児童書	1,918冊
	雑誌	193誌
	新聞	19紙
イ 寄贈図書等	一般図書	461∰
	児童書	6 3 ∰
	雑誌	7 誌
(2) 複写サービス		2,519枚
(3) 予約・リクエ	ストサービス	7,862冊

平成29年3月31日現在 蔵書数 蔵書総数 293,863 冊 八日市場図書館 255,953 冊 のさか図書館 37,910 冊

#### (4) 図書館利用状況

(1)		コンコカノカロ	1							
	開館	貸出	左の	内訳		左の内部		24.73.45 kk	左の	内訳
月	日数	人数	八日市場 図書館	のさか 図 <b>書</b> 館	貸出点数	八日市場 図書館	のさか 図 <b>書</b> 館	学習室等 利用人数	八日市場 図書館	のさか 図書館
4	25	4,971	4, 329	642	25, 563	22, 932	2, 631	503	484	19
5	25	4, 769	4, 275	494	24, 769	22, 678	2,091	669	663	6
6	25	4, 953	4, 454	499	26, 320	24, 242	2,078	625	595	30
7	25	5, 562	4, 937	625	28, 163	25, 462	2, 701	974	952	22
8	25	5, 425	4,811	614	28, 245	25, 818	2, 427	1, 144	1, 110	34
9	24	4, 729	4, 265	464	24, 133	21, 935	2, 198	561	548	13
10	24	4, 789	4, 336	453	25, 142	23, 199	1, 943	853	841	12
11	25	4, 714	4, 321	393	23, 748	22,009	1, 739	796	790	6
12	22	4, 140	3, 749	391	23, 314	21, 390	1, 924	816	795	21
1	22	4,639	4, 182	457	25, 087	23, 003	2, 084	721	708	13
2	18	3, 724	3, 357	367	19, 759	17, 924	1,835	443	439	4
3	25	4, 790	4, 268	522	24, 972	22, 448	2, 524	504	488	16
計	285	57, 205	51, 284	5, 921	299, 215	273, 040	26, 175	8,609	8, 413	196

(5) 貸出登録者数 24,848人

担当課:図書館

# (6) 主催事業等

区分		内	容	開作	崔月	参加者 (人)
	おはなし会	八日市場(毎週	土曜日48回)	4月	~ 3月	425
	からない	のさか(毎月第	4 土曜日12回)	4 万	- 5Д	139
	おはなしを楽し	む会 (2回)		4月	• 12月	89
子	中学生社会体験	学習 (5回)		6月	~ 11月	9
ども	小学生仕事体験 (6回)				· 8月	11
	読書感想文の	八日市場	低学年・高学年	7月	· 8月	52
向	書き方講座	のさか	さか、低子牛・同子牛	1/7	0 万	36
け	図書館たんけん		8月		16	
	赤ちゃんと楽し	むわらべうたの	会 (1回)	10月		13
	人形劇を楽しむ	会(1回)		1月		111
	社会科見学・校	外学習(8回)		5月	~ 11月	313
大人	大人 読書会・読書グループへの支援(15回)				~ 3月	78
向け	歴史ウォーク(	10月		30		
			为外公共図書館相互協力			
	延べ貸出 1	,891 冊	借入 645 冊	合計 2,5	36 冊	

担当課:公民館

# 公民館関係

# 1 公民館講座開催事業

アンケート等の要望をもとに30教室開催し、多くの市民が楽しく参加できるよう講座の充実に 努めた。

公民館の利用が少ない男性向けの教室も開催し、受講者数の増加を図った。今後も多くの市民が参加しやすい環境づくりが必要となっている。

教 室 名	回数	開催期間	延受講者数 (人)
太巻き寿司教室(初級)	4	6月 ~ 9月	44
太巻き寿司教室(中級)	4	10月 ~ 1月	34
楽しむ民謡教室	7	6月 ~ 1月	117
匝瑳の文化財を知る教室	3	10月 ~ 2月	34
ゆかたの着付け教室	3	6月 ~ 7月	38
茶道入門教室	8	6月 ~ 1月	59
書道教室	8	6月 ~ 1月	86
琴(初級)教室	8	6月 ~10月	65
やさしい絵画教室	8	6月 ~ 1月	109
バラ入門教室	4	6月 ~ 1月	43
基礎から学ぶ庭いじり教室	7	5月 ~ 9月	32
盆栽入門教室	6	5月 ~ 1月	27
フラワーアレンジメントの基本教室	8	7月 ~ 2月	77
初歩からの陶芸教室	8	6月 ~ 1月	90
初歩からの七宝焼教室	8	6月 ~ 1月	144
押し花の基本教室	8	6月 ~ 1月	99
パッチワークキルト教室	8	6月 ~ 1月	132
楽しい絵手紙教室	8	6月 ~ 1月	59
アメリカンフラワー教室	8	6月 ~ 1月	109
家庭料理教室	6	6月 ~12月	73
オトコの料理道場教室	4	6月 ~ 9月	40
クリスマス&バレンタインスイーツ教室	2	12月 ~ 1月	19
おいしいお菓子教室	8	6月 ~ 1月	119
ピアダンス教室	8	10月 ~ 1月	167
ハワイアンフラ入門教室	8	6月 ~ 1月	54
癒しのヨーガ教室	8	6月 ~ 9月	127
ヨガ健康ストレッチ教室	8	6月 ~ 1月	91
歌謡教室	8	6月 ~ 1月	123
しめ縄づくり教室	1	12月	24
アロマセラピー教室	5	6月 ~ 8月	57
合 計	192		2, 292

担当課:公民館

## 2 髙齢者教室 (寿大学) 開催事業

高齢者の交流と教養を高める場として、寿大学開講式の際に講演を行った。 1月には芸能部門の発表会を開催し、生きがい講座を11講座実施した。 市民の高齢化が進む現在、更なる充実が求められている。

講座名	コース名	回数	開催期間	延受講者数 (人)
教養講座	開講式・新春発表会	2	5月 ・ 1月	139
生きがい講座	民謡	7	6月 ~ 1月	106
IJ	舞踊	8	6月 ~ 1月	97
IJ	健康社交ダンス	8	6月 ~ 1月	57
IJ	詩吟	8	6月 ~ 1月	53
IJ	カラオケ	8	6月 ~ 1月	248
IJ	手芸	8	6月 ~ 1月	121
IJ	書道	8	6月 ~ 1月	35
IJ	健康リンパセラピー	8	6月 ~ 1月	73
IJ	川柳	8	6月 ~ 1月	60
IJ	俳句	8	6月 ~ 1月	44
IJ	短歌	8	6月 ~ 1月	73
合 計		89		1, 106

#### 3 公民館まつり開催事業

開催日 2月4日(土)・2月5日(日)

講座受講生とサークル会員が1年間の学習及び活動の成果を発表する「公民館まつり」を2日間にわたり開催し、多くの市民に活動等の内容を周知することができた。

## 4 公民館利用状況

主催事業の充実を図るとともに、環境の整備や使い勝手などに配慮し、サービスの向上に努めた。

月	開館	利用人数	利用件数(件)				
日数	(人)	主催事業	社教団体	その他	計		
4	26	2,800	0	126	61	187	
5	26	3, 916	2	135	58	195	
6	26	4, 407	35	133	78	246	
7	27	4,620	35	128	70	233	
8	26	2, 706	27	88	56	171	
9	26	3, 483	30	110	78	218	
10	26	5, 149	32	175	93	300	
11	26	4, 290	31	124	81	236	
12	23	2,677	32	104	65	201	
1	23	3, 663	32	115	69	216	
2	24	6, 713	30	103	68	201	
3	27	4, 325	0	145	81	226	
合計	306	48, 749	286	1, 486	858	2, 630	

## 5 市民ギャラリーの活用促進

作品等の展示の場となる「市民ギャラリー」の利用促進に努め、多くの団体の利用により幅広いジャンルの作品を鑑賞する機会を設けることができた。

団体区分	利用	主な内容	利用	来館者数
四件区刀	団体数	土はり谷	日数	(人)
主催事業	1	「公民館まつり」における各種作品展示	2	400
社会教育団体	11	書道・美術・写真等作品展示	61	5, 107
教育団体	4	中学生・高校生の書道・美術等展示	18	1, 161
一般団体	2	書道・美術・写真等作品展示	14	790
官公署	9	写真・華道・各種作品等展示	29	2, 727
合計	27		124	10, 185

# 匝瑳市教育委員会委員名簿

職名氏名

教育長 二村好美

教育長職務代理者 平山 孝雄

委員 熱田とし子

委員 大木睦子

委 員 伊藤博之

(平成29年6月5日現在)

# 点検及び評価有識者会議委員名簿

齋 藤 光 雄

石 井 秀 光

南波隆

椎名和浩

この報告書は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(第26条)の規定に基づき、平成28年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、学識経験者の知見を活用して点検及び評価を行い、作成・公表するものです。

- ○地方教育行政の組織及び運営に関する法律(抜粋)
  - (教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)
  - 第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第三項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。)を含む。)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。
  - 2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。